



中村けん通信vol.8



【平成29年度 西尾市の主な事業】

- ・西尾駅前のにぎわい創出を目的に、10階建てのホテルとコンベンションホール（大会議場）が建設される予定です。平成30年秋のオープンに向け、準備が進められます。
- ・児童クラブの受け入れ学年が、小学校6年生までに拡大されました。
- ・65歳以上の方または40歳以上のメタボリックシンドローム予備軍の方を対象に、介護予防や生活習慣病予防のために利用していただく、西尾市民げんきプラザ（西尾市下町神明下13-3）がオープンしました。
- ・知的障害と肢体不自由の複数の障害に対応する、県立の特別支援学校（養護学校）誘致に向け、須脇町地内の用地取得等が進められます。
- ・今年の10月をめどに、一色地区でくるりんバスの新規路線が開設され、吉良地区で「いこまいかー（乗り合いタクシー）」のサービスが拡充される予定です。

【情報発信】

議員になり、一番多くいただいた質問が「普段どんな仕事をしているんですか」という内容でした。

市政を身近に感じ、関心を持っていただくため、地域行事への参加（ご案内いただければ原則出席）、駅や交差点での辻立ち（随時）、インターネットを利用したブログ（合計600件以上）やフェイスブック（随時）での情報発信、中村けん通信の配布（半年ごと）など、これまで自分なりに積極的な情報発信を心掛けてきました。

今後とも、市政の「見える化」、「透明化」に、より一層努めていきたいと考えていますので、よろしく願いいたします。



ちょこっと コラム

これからの西尾市政に求められること

この4年間、市議会議員として、政治に対する信頼と期待を高めたい、その一心でがむしゃらに突き進んでまいりました。そのような状況で、今の西尾市政に一番必要だと感じたことは、切磋琢磨する精神です。

急速に進む少子高齢化とそれに伴う人口減少、さらには、国からもらえる地方交付税の額が今年度から段階的に削減されることで、西尾市は、今後ますます厳しい市政運営を強いられます。

この難局を乗り切るためには、これまでのような行政と議会とのなれ合い関係を続けるのではなく、新しいリーダーの下、互いに切磋琢磨し、20年先・30年先を見た、西尾市の将来的なまちづくりを進めていくことが必要です。

教育や子育て支援、雇用の創出に力を入れることで、子育て世代を中心とする西尾市の定住人口を増やし、まずは税收等の基盤をしっかりとさせる。その上で、福祉、医療、公共交通、防災等、様々な分野における政策の充実を図っていきたいと考えています。

【中村けんプロフィール】

生年月日：昭和54年4月25日（38歳）
血液型：O型 身長：171cm 体重68kg
座右の銘：切磋琢磨 好きな言葉：感謝
家族構成：妻、長男

<経歴>

平成4年 西尾市立三和小学校 卒業
平成7年 西尾市立東部中学校 卒業
平成10年 愛知県立岡崎高等学校 卒業
平成16年 大阪大学法学部 卒業
平成25年 西尾市役所 退職
西尾市議会議員選挙で初当選



過去に発行した「中村けん通信」をご覧になりたい方は、下記までご連絡ください。

また、中村けん応援隊にご入会いただける方は、FAXまたはメールで、氏名、住所、電話番号をお知らせください。

TEL：090-5607-0423 FAX：0563-52-0559 メール：kenken_nkmr@yahoo.co.jp

平成29年4月発行 発行元：中村けん応援隊 西尾市高落町屋敷27-5 ガーデンコートB102